

## 6月1日

## ポスター 22

骨・関節感染症 14:30~14:55 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 高山陽子 (北里大学病院感染管理室)

- 感 P2-001 特筆すべき誘因なく MSSA による化膿性筋炎を発症した 1 例  
○多々良一彰<sup>1,2)</sup>, 後藤憲志<sup>1,2)</sup>, 中嶋洋介<sup>2)</sup>, 寺町麻利子<sup>2)</sup>, 津村直幹<sup>2)</sup>, 渡邊 浩<sup>1)</sup>  
(久留米大学医学部感染制御学講座<sup>1)</sup>, 久留米大学医学部小児科学講座<sup>2)</sup>)
- 感 P2-002 *Streptococcus oralis* 菌血症・腸腰菌膿瘍・椎体椎間板炎を契機に胃癌の診断に至った一例  
○小田井剛  
(横浜旭中央総合病院リウマチ科)
- 感 P2-003 腰椎化膿性椎間関節炎に硬膜外膿瘍・脊柱起立筋膿瘍を合併した 2 例の検討  
○野本英俊, 関 雅之, 井藤英之, 有馬丈洋, 青島朋裕, 神谷 亨  
(洛和会音羽病院感染症科)
- 感 P2-004 変形性膝関節症を伴う化膿性膝関節炎に対する抗菌薬含有セメントスパーサーの有用性  
○柴田将伍  
(東住吉森本病院整形外科)
- 感 P2-005 BCG 膀胱注入後に結核性脊椎炎を発症した一例  
○井上 健<sup>1)</sup>, 斧沢京子<sup>1)</sup>, 堀内寿志<sup>2)</sup>, 諸熊由子<sup>3)</sup>  
(福岡市民病院感染症内科<sup>1)</sup>, 福岡市民病院検査部<sup>2)</sup>, 九州大学病院検査部<sup>3)</sup>)

## ポスター 23

日和見感染症 1 14:55~15:35 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 内藤俊夫 (順天堂大学医学部総合診療科)

- 感 P2-006 血液透析患者に発症した播種性クリプトコッカス症と腸腰筋膿瘍合併の 1 例  
○大棟浩平, 水野真介, 小林謙一郎, 久保健児, 古宮伸洋, 大津聡子  
(日本赤十字社和歌山医療センター感染症内科)
- 感 P2-007 慢性透析患者に発症した続発性皮膚クリプトコッカス症の一例  
○石井栄子<sup>1)</sup>, 佐藤 航<sup>1)</sup>, 下川郡明<sup>1)</sup>, 光野史人<sup>1)</sup>, 宇佐神雅樹<sup>1)</sup>  
杉村 悟<sup>1)</sup>, 辻登紀子<sup>2)</sup>  
(岡山協立病院内科<sup>1)</sup>, 岡山協立病院皮膚科<sup>2)</sup>)
- 感 P2-008 クリプトコックス莢膜多糖成分による Dectin-2 への結合と刺激経路の活性化  
○高野和希, 川村琴音, 石井恵子, 川上和義  
(東北大学大学院医学系研究科感染分子病態解析学分野)
- 感 P2-009 樹状細胞を用いた Dectin-2 を介する *Cryptococcus neoformans* 貪食機構の解析  
○北井優貴, 平田大実, 石井恵子, 川上和義  
(東北大学大学院医学系研究科感染分子病態解析学分野)
- 感 P2-010 *Cunninghamella bertholletiae* による播種性ムーコル症の 1 例  
○大井幸昌<sup>1,2,3,4)</sup>, 柴田有理子<sup>1,4)</sup>, 嶋 英昭<sup>1,2)</sup>, 中西豊文<sup>1,4)</sup>, 浮村 聡<sup>1,3)</sup>  
中野隆史<sup>1,5)</sup>, 矢口貴志<sup>6)</sup>  
(大阪医科大学附属病院感染対策室<sup>1)</sup>, 大阪医科大学附属病院総合診療科<sup>2)</sup>,  
大阪医科大学附属病院腎臓内科<sup>3)</sup>, 大阪医科大学附属病院中央検査部<sup>4)</sup>,  
大阪医科大学微生物学教室<sup>5)</sup>, 千葉大学真菌医学研究センター<sup>6)</sup>)

- 感 P2-011 中国から帰国した MDRA 検出患者から発生したアウトブレイクへの対応  
○渡辺尚彦<sup>1)</sup>, 中野聖子<sup>1)</sup>, 富安純子<sup>1)</sup>, 野老洋夫<sup>1)</sup>, 石川元直<sup>1)</sup>  
志田洋子<sup>1)</sup>, 山賀亮祐<sup>1)</sup>, 遠藤梨香<sup>1)</sup>, 内潟安子<sup>1)</sup>, 菊池 賢<sup>2)</sup>  
(東京女子医科大学医学部東医療センター感染制御部<sup>1)</sup>, 東京女子医科大学感染症科<sup>2)</sup>)
- 感 P2-012 過去5年間の当科における血液疾患患者に生じた侵襲性アスペルギルス症13例の後方視的検討  
○尾畑由美子<sup>1)</sup>, 戸川 温<sup>2)</sup>, 高田 徹<sup>2)</sup>  
(福岡大学病院腫瘍・血液・感染症内科<sup>1)</sup>, 福岡大学病院感染制御部<sup>2)</sup>)
- 感 P2-013 播種性単純ヘルペスウイルス感染症を契機に発症した血球貪食症候群の一例  
○黒澤修兵<sup>1)</sup>, 福島一彰<sup>2)</sup>, 関谷紀貴<sup>3)</sup>  
(がん・感染症センター都立駒込病院血液内科<sup>1)</sup>,  
がん・感染症センター都立駒込病院感染症科<sup>2)</sup>,  
がん・感染症センター都立駒込病院感染制御科<sup>3)</sup>)

## ポスター 24

日和見感染症 2 15:35~16:15 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 相野田祐介 (社会福祉法人三井記念病院感染制御部)

- 感 P2-014 治療に難渋した HIV 合併ニューモシスチス肺炎発症例の検討  
○高濱宗一郎, 南 留美, 山本政弘  
(国立病院機構九州医療センター免疫感染症内科)
- 感 P2-015 ステロイド, 免疫抑制剤投与中にニューモシスチス肺炎, サイトメガロウイルス肺炎を合併した一例  
○田中佳人, 糸賀正道, 坂本博昭, 白鳥俊博, 高梨信吾, 田坂定智  
(弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学講座)
- 感 P2-016 抗 HIV 治療開始後に Addison 病を発症した HIV 感染症の一例  
○小西啓司<sup>1)</sup>, 笠松 悠<sup>1)</sup>, 山上啓子<sup>1,2)</sup>, 森村 歩<sup>1)</sup>, 白野倫徳<sup>1)</sup>, 後藤哲志<sup>1)</sup>  
(大阪市立総合医療センター感染症内科<sup>1)</sup>, 大阪市立総合医療センター内分泌内科<sup>2)</sup>)
- 感 P2-017 免疫再構築に伴う病変増大が疑われた HIV 関連トキソプラズマ脳症の一例  
○兼久 梢, 健山正男, 鍋谷大二郎, 喜友名朋, 新里 彰  
新垣若子, 宮城一也, 原永修作, 藤田次郎  
(琉球大学大学院医学研究科感染症・呼吸器・消化器内科学講座)
- 感 P2-018 HIV 患者における TDF からの ABC, TAF への薬剤変更による腎尿細管機能への影響  
○柳 秀高<sup>1)</sup>, 津田歩美<sup>1)</sup>, 上田晃弘<sup>2)</sup>, 峠田晶子<sup>1)</sup>, 沖 将行<sup>1)</sup>  
(東海大学医学部内科<sup>1)</sup>, 日本赤十字社医療センター<sup>2)</sup>)
- 感 P2-019 蛋白漏出胃腸症及び薬剤吸収不良の合併が疑われた AIDS 関連カポジ肉腫症例  
○中山敬太, 柳澤邦雄, 小川孔幸, 半田 寛  
(群馬大学医学部附属病院血液内科)
- 感 P2-020 当科にて経験したトキソプラズマ脳炎5症例の臨床的検討  
○浪江穂高, 中田浩智, 宮川寿一, 野坂生郷, 川口辰哉, 松岡雅雄  
(熊本大学医学部附属病院血液・膠原病・感染症内科)
- 感 P2-021 *Pneumocystis jirovecii* DNA 検査の院内検査導入の試み  
○梶原俊毅<sup>1)</sup>, 木場由美子<sup>3)</sup>, 北野弘之<sup>1)</sup>, 川下 遥<sup>3)</sup>, 原 稔典<sup>3)</sup>  
榎山誠也<sup>3)</sup>, 小野寺一<sup>3)</sup>, 横崎典哉<sup>2)</sup>, 大毛宏喜<sup>1)</sup>  
(広島大学病院感染症科<sup>1)</sup>, 広島大学病院検査部<sup>2)</sup>, 広島大学病院診療支援部<sup>3)</sup>)

## ポスター 25

人獣共通感染症 16:15~16:45 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 春木宏介 (獨協医科大学埼玉医療センター臨床検査部)

感 P2-022 人血液由来犬レンサ球菌株が保有する微生物学的特性

○高橋 孝<sup>1)</sup>, 吉田春乃<sup>1)</sup>, 福島康仁<sup>1)</sup>, 谷山大輔<sup>2)</sup>, 露木勇三<sup>3)</sup>, 村田佳輝<sup>4)</sup>  
(北里大学大学院感染制御科学府感染症学研究室<sup>1)</sup>, 東京都済生会中央病院総合診療内科<sup>2)</sup>,  
サンリツセルコバ検査センター臨床検査部<sup>3)</sup>, むらた動物病院<sup>4)</sup>)

感 P2-023 人血液由来豚レンサ球菌血清型 5 が保有する微生物学的特性

○高橋 孝<sup>1)</sup>, 吉田春乃<sup>1)</sup>, 谷山大輔<sup>2)</sup>, 和田崇之<sup>3)</sup>  
(北里大学大学院感染制御科学府感染症学研究室<sup>1)</sup>, 東京都済生会中央病院総合診療内科<sup>2)</sup>,  
長崎大学熱帯医学研究所国際保健学分野<sup>3)</sup>)

感 P2-024 伴侶動物由来溶血性レンサ球菌株の菌種同定と薬剤耐性遺伝子の保有

○福島康仁<sup>1)</sup>, 後藤美江子<sup>2)</sup>, 吉田春乃<sup>1,2)</sup>, 露木勇三<sup>2,3)</sup>, 高橋 孝<sup>1,2)</sup>  
(北里大学大学院感染制御科学府感染症学研究室<sup>1)</sup>,  
北里大学北里生命科学研究所感染症学研究室<sup>2)</sup>, サンリツセルコバ検査センター臨床検査部<sup>3)</sup>)感 P2-025 蜂窩織炎に続発した, *Capnocytophaga cynodegmi* 菌血症の一例○篠原 浩<sup>1)</sup>, 土戸康弘<sup>2)</sup>, 中達 尚<sup>1)</sup>, 寺前晃介<sup>1)</sup>, 清水恒広<sup>1)</sup>  
(京都市立病院感染症内科<sup>1)</sup>, 京都大学医学部附属病院感染制御部<sup>2)</sup>)

感 P2-026 ブルセラ症輸入症例からの教訓

○福地貴彦<sup>1,2)</sup>, 柳原伸江<sup>3)</sup>, 野瀬和彦<sup>3)</sup>, 今岡浩一<sup>4)</sup>  
(深谷赤十字病院総合診療内科<sup>1)</sup>, 自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科<sup>2)</sup>,  
深谷赤十字病院検査部<sup>3)</sup>, 国立感染症研究所獣医学部第一室<sup>4)</sup>)

感 P2-027 重症熱性血小板減少症候群に合併した二次性血球貪食リンパ組織球増多症に対する HLH94 プロトコルによる治療がなされた 1 例

○金子政彦<sup>1)</sup>, 四宮博人<sup>2)</sup>, 下島昌幸<sup>3)</sup>, 西條政幸<sup>3)</sup>  
(市立宇和島病院血液内科<sup>1)</sup>, 愛媛県立衛生環境研究所<sup>2)</sup>, 国立感染症研究所ウイルス第一部<sup>3)</sup>)

## ポスター 26

感染対策 1 14:30~15:20 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 浦上宗治 (佐賀大学医学部附属病院感染制御部)

感 P2-028 大学附属病院における周術期抗菌薬適正使用の取り組み

○中西雅樹<sup>1,3)</sup>, 児玉真衣<sup>1,3)</sup>, 藤田直久<sup>1,3)</sup>, 小阪直史<sup>1,2)</sup>  
(京都府立医科大学附属病院感染制御部<sup>1)</sup>, 京都府立医科大学附属病院薬剤部<sup>2)</sup>,  
京都府立医科大学附属病院感染症科<sup>3)</sup>)

感 P2-029 Antimicrobial stewardship の効果

○中澤 靖<sup>1,2)</sup>, 美島路恵<sup>1)</sup>, 田村 卓<sup>1)</sup>, 堀 誠治<sup>1,2)</sup>  
(東京慈恵会医科大学附属病院感染対策室<sup>1)</sup>, 東京慈恵会医科大学感染制御部<sup>2)</sup>)

感 P2-030 抗菌薬適正使用における“太陽政策”の効果~感染症診療支援は抗菌薬使用量, 薬剤感受性, CDI 発症数すべてを改善する

○上山伸也<sup>1,2)</sup>, 橋本 徹<sup>1,2,3)</sup>, 石田 直<sup>2,3)</sup>, 山本勇氣<sup>1,2)</sup>, 本間義人<sup>1,2)</sup>, 藤井寛之<sup>2)</sup>  
(倉敷中央病院臨床検査・感染症科<sup>1)</sup>, 倉敷中央病院感染制御室<sup>2)</sup>, 倉敷中央病院呼吸器内科<sup>3)</sup>)

感 P2-031 下部消化管手術における Surgical site infection (SSI) の現状把握と発生率の低減のための検討

○小川 敦  
(群馬県立がんセンター)

- 〔感〕 P2-032 大学病院と連携した感染管理チームの取り組み  
○大西卓磨<sup>1)</sup>, 上蓑義典<sup>2)</sup>, 藤原 宏<sup>2)</sup>, 小林亮治<sup>1)</sup>, 油布朋子<sup>1)</sup>, 木村有揮<sup>1)</sup>  
福本由紀<sup>1)</sup>, 工藤圭美<sup>1)</sup>, 長谷川直樹<sup>2)</sup>, 岩田 敏<sup>2,3)</sup>, 上牧 勇<sup>1)</sup>  
(国立病院機構埼玉病院 ICT<sup>1)</sup>, 慶應義塾大学医学部感染制御センター<sup>2)</sup>,  
国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院感染症部<sup>3)</sup>)
- 〔感〕 P2-033 ICU 入室時の抗酸菌スクリーニング検査の有用性  
○赤松啓一郎, 宮本恭兵, 辻田 愛, 柳瀬安芸  
(和歌山県立医科大学附属病院感染制御部)
- 〔感〕 P2-034 日本の医療関連アウトブレイクの疫学的特徴  
○金森 肇<sup>1,2)</sup>, 徳田浩一<sup>1,2)</sup>, 牧野祐子<sup>1)</sup>, 大江千紘<sup>1)</sup>, 馬場啓聡<sup>1)</sup>, 藤川祐子<sup>1)</sup>  
北川美穂<sup>1)</sup>, 吉田真紀子<sup>1,2)</sup>, 大島謙吾<sup>1,2)</sup>, 青柳哲史<sup>1,2)</sup>, 賀来満夫<sup>1,2)</sup>  
(東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座総合感染症学分野/感染制御・検査診断学分野<sup>1)</sup>,  
東北大学病院総合感染症科/検査部<sup>2)</sup>)
- 〔化〕 P2-035 当院の心臓血管外科における術後感染予防抗菌薬の使用実態調査  
○伊藤悠里子  
(社会医療法人孝仁会北海道大野記念病院薬剤部)
- 〔感〕 P2-036 髄膜炎菌感染症患者との濃厚接触者に対する抗菌薬予防投与事例の検討  
○児玉祐一<sup>1,2)</sup>, 川村英樹<sup>1)</sup>, 徳田浩一<sup>4)</sup>, 中村隼人<sup>1)</sup>, 茂見茜里<sup>1)</sup>  
郡山豊泰<sup>1)</sup>, 蘭牟田直子<sup>3)</sup>, 河野嘉文<sup>2)</sup>, 西順一郎<sup>1,3)</sup>  
(鹿児島大学病院医療環境安全部感染制御部門<sup>1)</sup>, 鹿児島大学医学部小児科学分野<sup>2)</sup>,  
鹿児島大学医学部微生物学分野<sup>3)</sup>, 東北大学大学院医学系研究科感染制御診断学分野<sup>4)</sup>)
- 〔化〕 P2-037 外部業者における感染対策教育, 自社マニュアル作成の必要性について  
○下間正隆  
(京都第二赤十字病院)
- ポスター 27  
感染対策 2 15:20~16:10 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)  
司会: 重村克巳 (神戸大学医学部附属病院泌尿器科/保健学科)
- 〔感〕 P2-038 アデノシン三リン酸拭き取り検査による環境整備状況の把握とフィードバック効果に関する検討  
○徳永智彦, 稲垣喜則, 矢内 充, 相馬正義  
(日本大学医学部内科学系総合内科・総合診療医学分野)
- 〔感〕 P2-039 ヒトノロウイルス RNA に対するエタノール系消毒剤の効果  
○佐々木絵美<sup>1)</sup>, 神山貴信<sup>1)</sup>, 渡辺 爽<sup>1)</sup>, 松野重夫<sup>2,3)</sup>  
(MC フードスペシャリティーズ株式会社<sup>1)</sup>, 工学院大学建築学部建築学科<sup>2)</sup>,  
NPO 法人バイオメディカルサイエンス研究会<sup>3)</sup>)
- 〔感〕 P2-040 多職種多部門医療スタッフでの夏季インフルエンザアウトブレイク対応  
○高城一郎, 岩尾浩昭, 岡山昭彦  
(宮崎大学医学部附属病院感染制御部)
- 〔化〕 P2-041 同一病棟で発生した成人の RS ウイルス感染症の 4 例  
○長友安弘<sup>1,2)</sup>, 詫間隆博<sup>1,2)</sup>, 内藤結花<sup>2)</sup>, 吉川雅之<sup>2)</sup>, 宇賀神和久<sup>2)</sup>  
前田真之<sup>2)</sup>, 中根香織<sup>2)</sup>, 二木芳人<sup>1,2)</sup>  
(昭和大学医学部内科学講座臨床感染症学部門<sup>1)</sup>,  
昭和大学病院クオリティマネジメント室感染管理部門<sup>2)</sup>)
- 〔感〕 P2-042 インドから帰国した日本人男性から検出された CMY-4 型プラスミド媒介性 AmpC 型  $\beta$ -ラクタマーゼ  
○中井達郎<sup>1)</sup>, 濁川博子<sup>2)</sup>, 村田祐二郎<sup>3)</sup>, 山澤邦宏<sup>3)</sup>, 西村 基<sup>3)</sup>  
寺島裕夫<sup>3)</sup>, 橋本直明<sup>1)</sup>, 吉田 敦<sup>4)</sup>, 菊池 賢<sup>4)</sup>  
(東京通信病院臨床検査科<sup>1)</sup>, 東京通信病院感染症内科<sup>2)</sup>, 東京通信病院外科<sup>3)</sup>,  
東京女子医科大学総合感染症・感染制御部感染症科<sup>4)</sup>)

- 感 P2-043 2 剤耐性株の耐性化・伝播が示唆された ICU における多剤耐性 *Acinetobacter baumannii* 検出例  
○中村隼人<sup>1)</sup>, 二木貴弘<sup>2)</sup>, 安田智嗣<sup>2)</sup>, 茂見茜里<sup>1)</sup>, 藺牟田直子<sup>3)</sup>  
児玉祐一<sup>1)</sup>, 川村英樹<sup>1)</sup>, 垣花泰之<sup>2)</sup>, 西順一郎<sup>1,3)</sup>  
(鹿児島大学病院医療環境安全部感染制御部門<sup>1)</sup>, 鹿児島大学病院救急集中治療部<sup>2)</sup>,  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科感染防御学講座微生物学分野<sup>3)</sup>)
- 感 P2-044 外国人就労者研修施設での水痘流行への対応  
○水戸陽貴<sup>1)</sup>, 馳 亮太<sup>1,2)</sup>, 早野聡史<sup>1,2)</sup>  
(成田赤十字病院感染症科<sup>1)</sup>, 亀田総合病院<sup>2)</sup>)
- 化 P2-045 重度認知症による行動・心理症状を伴った末期肺癌患者の在宅緩和ケアで感染症と疼痛の管理に難渋した一例  
○檀上淳一, 檀上園子  
(香川大学医学部)
- 感 P2-046 呼吸器感染予防に対する教育と N95 マスクフィットテストの評価  
○河瀬員子  
(立川中央病院)
- 感 P2-047 患者の秘密をカルテに記載してよいのか? 電子カルテ時代の医師のジレンマ  
○足立拓也  
(東京都保健医療公社豊島病院感染症内科)

## ポスター 28

## 抗菌薬の適正使用・Antimicrobial Stewardship Program 3

14:30~15:15 ポスター会場(岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 前田真之(昭和大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門)

- 化 P2-048 使用患者登録を用いたカルバペネム系抗菌薬の届出制による抗菌薬投与日数(DOT)および緑膿菌感受性率への影響について  
○高野温志, 伊賀正典  
(さいたま赤十字病院 ICT)
- 化 P2-049 飯塚病院における Antimicrobial Stewardship Team 活動変更後の活動報告  
○内田守次<sup>1,2)</sup>, 梅田勇一<sup>1,2)</sup>, 長崎皓光<sup>1)</sup>, 的野多加志<sup>2,3)</sup>  
(飯塚病院薬剤部<sup>1)</sup>, 飯塚病院抗菌薬適正使用支援チーム(AST)<sup>2)</sup>, 飯塚病院総合診療科<sup>3)</sup>)
- 化 P2-050 当院における AST 活動の内容報告と評価  
○廣瀬祥子<sup>1)</sup>, 森 伸晃<sup>2)</sup>, 小澤夏美<sup>1)</sup>, 木村有揮<sup>3)</sup>, 青木泰子<sup>2)</sup>  
(独立行政法人国立病院機構東京医療センター薬剤部<sup>1)</sup>,  
独立行政法人国立病院機構東京医療センター総合内科<sup>2)</sup>,  
独立行政法人国立病院機構埼玉病院薬剤部<sup>3)</sup>)
- 化 P2-051 当院での Antimicrobial Stewardship Team(AST)による血液培養陽性ラウンドの評価についての検討  
○牧野淳子<sup>1,2)</sup>, 保阪由美子<sup>2,3)</sup>  
(厚木市立病院薬剤科<sup>1)</sup>, 厚木市立病院 ASPTeam<sup>2)</sup>, 東京慈恵会医科大学感染制御部<sup>3)</sup>)
- 化 P2-052 多職種チームによる抗菌薬適正使用への取り組み: Antimicrobial Stewardship Team  
○津田泰正<sup>1)</sup>, 高地恵市<sup>1)</sup>, 松尾貴公<sup>2)</sup>, 古川恵一<sup>2)</sup>, 後藤一美<sup>1)</sup>  
(聖路加国際病院薬剤部<sup>1)</sup>, 聖路加国際病院感染症科<sup>2)</sup>)
- 化 P2-053 当院における抗菌薬適正使用支援開始効果の検討  
○鈴木義紀<sup>1)</sup>, 遠藤史郎<sup>2)</sup>  
(宮城県立がんセンター薬剤部<sup>1)</sup>, 国際医療福祉大学塩谷病院感染制御部<sup>2)</sup>)
- 化 P2-054 当院における抗菌薬適正使用策と耐性菌減少効果  
○野口周作<sup>1,2)</sup>, 吉田奈央<sup>1)</sup>, 望月 徹<sup>2)</sup>  
(日本医科大学日本医科大学<sup>1)</sup>, 日本医科大学武蔵小杉病院感染制御部<sup>2)</sup>)

- 〔化〕 P2-055 病棟薬剤師による集中治療室での抗菌薬適正使用支援と効果  
○橋本昌宜<sup>1,2)</sup>, 小原健人<sup>1)</sup>, 浅井さとみ<sup>2)</sup>, 梅澤和夫<sup>2)</sup>, 宮澤美紀<sup>2)</sup>, 宮地勇人<sup>2)</sup>  
(東海大学医学部附属病院薬剤部<sup>1)</sup>, 東海大学医学部附属病院院内感染対策室<sup>2)</sup>)
- 〔感〕 P2-056 当院(慢性期医療施設)における耐性菌の現状と抗菌薬適正使用に関する取り組み  
○枝川峻二  
(札幌西円山病院神経内科)

## ポスター 29

## 抗菌薬の適正使用・Antimicrobial Stewardship Program 4

15:15~15:55 ポスター会場(岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会:池谷 修(慶應義塾大学病院薬剤部)

- 〔化〕 P2-057 当院におけるレボフロキサシン錠の使用状況について  
○宮部芳之, 加藤早紀  
(岐阜県立多治見病院薬剤部)
- 〔化〕 P2-058 グラム染色を用いたVAP治療は広域抗生剤使用を安全に制限する  
○吉村旬平  
(大阪急性期・総合医療センター救急診療科)
- 〔感〕 P2-059 感染性心内膜炎に対するAmpicillin/Cloxacillin配合剤24g/日を用いた経験的治療の安全性評価(後方視的検討)  
○畦地拓哉<sup>1)</sup>, 平井由児<sup>2)</sup>, 上原由紀<sup>2)</sup>, 笹野 央<sup>1)</sup>, 吉澤寿宏<sup>1)</sup>  
松本博志<sup>1)</sup>, 青嶋瑞樹<sup>1)</sup>, 内藤俊夫<sup>2)</sup>  
(順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部<sup>1)</sup>, 順天堂大学医学部附属順天堂医院総合診療科<sup>2)</sup>)
- 〔感〕 P2-060 慢性期療養病床における抗菌薬適正使用への調査と検討  
○籠幸市朗  
(医療法人社団回心堂第二病院)
- 〔感〕 P2-061 ナショナルデータベースによる外来抗菌薬使用状況の疫学調査  
○谷口俊文<sup>1,2)</sup>, 山岸一貴<sup>1,2)</sup>, 高柳 晋<sup>1,2)</sup>, 櫻井隆之<sup>1,2)</sup>, 猪狩英俊<sup>1,2)</sup>  
(千葉大学医学部附属病院感染制御部<sup>1)</sup>, 千葉大学医学部附属病院感染症内科<sup>2)</sup>)
- 〔化〕 P2-062 当院におけるリネゾリドの使用状況と安全性  
○松原大祐<sup>1,2)</sup>, 片桐崇志<sup>1,2)</sup>, 田代将貴<sup>1,2)</sup>, 右藤智啓<sup>2)</sup>, 妹川史朗<sup>2)</sup>  
(磐田市立総合病院薬剤部<sup>1)</sup>, 抗菌薬適正使用支援チーム<sup>2)</sup>)
- 〔化〕 P2-063 多職種ICTラウンドによる血液培養検査結果に基づいた抗菌薬適正使用への取り組み  
○町田聖治<sup>1)</sup>, 宮崎博章<sup>2)</sup>, 入江利行<sup>1)</sup>  
(一般財団法人平成紫川会小倉記念病院薬剤部<sup>1)</sup>,  
一般財団法人平成紫川会小倉記念病院感染管理部<sup>2)</sup>)
- 〔化〕 P2-064 外来における経口抗菌薬使用量の調査と考察  
○小山貴久  
(紀南病院薬剤部)

## ポスター 30

## 抗菌薬の適正使用・Antimicrobial Stewardship Program 5

15:55~16:30 ポスター会場(岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会:金光敬二(福島県立医科大学感染制御学講座)

- 〔化〕 P2-065 小児医療施設における周術期抗菌薬使用ガイドラインの運用と許可制による経口第3世代セファロスポリン適正使用への取り組み  
○乗松耕平, 石田達彦  
(兵庫県立こども病院)

- 〔感〕 P2-066 レセプトデータを用いた外来経口抗菌薬使用実態の疫学解析  
○橋本英樹<sup>1,2)</sup>, 畠山修司<sup>2,3)</sup>  
(東京大学大学院医学系研究科<sup>1)</sup>, 自治医科大学附属病院総合診療内科<sup>2)</sup>,  
自治医科大学附属病院感染症科<sup>3)</sup>)
- 〔化〕 P2-067 群馬県立がんセンターにおける抗菌薬適正使用支援活動開始後の抗菌薬使用動向・耐性菌検出率の検討  
○大橋崇志, 高橋真澄, 榎山絵美  
(群馬県立がんセンター薬剤部)
- 〔化〕 P2-068 当院における周術期抗菌薬の術後適正使用に関する調査  
○松下真基<sup>1)</sup>, 西田祥啓<sup>1,2)</sup>, 多賀允俊<sup>1,2)</sup>, 薄田大輔<sup>2,3)</sup>, 河合泰宏<sup>2,3)</sup>, 飯沼由嗣<sup>2,3)</sup>  
(金沢医科大学病院薬剤部<sup>1)</sup>, 金沢医科大学病院感染制御室<sup>2)</sup>, 金沢医科大学臨床感染症学<sup>3)</sup>)
- 〔化〕 P2-069 医事課ファイルを用いた抗菌薬使用量調査の有用性の検討  
○田中知佳<sup>1)</sup>, 日馬由貴<sup>1)</sup>, 木村有希<sup>1)</sup>, 石金正裕<sup>1)</sup>, 足立遼子<sup>2)</sup>  
具 芳明<sup>1)</sup>, 大曲貴夫<sup>1)</sup>  
(国立国際医療研究センター病院国際感染症センター AMR 臨床リファレンスセンター<sup>1)</sup>,  
国立国際医療研究センター病院薬剤部<sup>2)</sup>)
- 〔感〕 P2-070 簡易的に血液培養汚染率の上昇を検知する指標についての検討  
○山元 佳<sup>1)</sup>, 目崎和久<sup>2)</sup>, 太田雅之<sup>1)</sup>, 高谷紗帆<sup>1)</sup>, 片浪雄一<sup>1)</sup>, 大曲貴夫<sup>1)</sup>  
(国立国際医療研究センター国際感染症センター<sup>1)</sup>, 国立国際医療研究センター中央検査部門<sup>2)</sup>)
- 〔感〕 P2-071 抗菌薬適正使用の時代におけるの末期疾患患者の終末期における抗菌薬使用の現状  
○本田 仁, 田頭保彰  
(東京都立多摩総合医療センター感染症科)

### ポスター 31

嫌気性菌・その他の感染症 1 14:30~15:10 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)  
司会: 川波敏則 (産業医科大学医学部呼吸器内科学)

- 〔感〕 P2-072 細菌叢解析法を用いた肺炎患者における口腔内の衛生状態と下気道細菌叢との関連  
○畑 亮輔<sup>1)</sup>, 野口真吾<sup>1)</sup>, 川波敏則<sup>1)</sup>, 内藤圭祐<sup>1)</sup>, 福田和正<sup>2)</sup>, 平島惣一<sup>3)</sup>  
宮脇昭彦<sup>3)</sup>, 大矢亮一<sup>3)</sup>, 迎 寛<sup>1)</sup>, 齋藤光正<sup>2)</sup>, 矢寺和博<sup>1)</sup>  
(産業医科大学医学部呼吸器内科学<sup>1)</sup>, 産業医科大学医学部微生物学<sup>2)</sup>,  
産業医科大学病院歯科口腔外科<sup>3)</sup>, 長崎大学病院第二内科<sup>4)</sup>)
- 〔感〕 P2-073 口腔細菌による肺炎発症メカニズム (1) —*P. gingivalis* は PAFR 発現と肺炎レンサ球菌の肺上皮細胞への付着を促進する—  
○田村宗明<sup>1,2)</sup>, 神尾宜昌<sup>1,2)</sup>, 今井健一<sup>1,2)</sup>  
(日本大学歯学部細菌学講座<sup>1)</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所生体防御部門<sup>2)</sup>)
- 〔感〕 P2-074 口腔細菌による肺炎発症メカニズム (2) —歯周病原菌は種々の呼吸器系上皮細胞からの炎症性サイトカイン産生を誘導する—  
○今井健一<sup>1,2)</sup>, 神尾宜昌<sup>1,2)</sup>, 田村宗明<sup>1,2)</sup>  
(日本大学歯学部細菌学講座<sup>1)</sup>, 日本大学歯学部総合歯学研究所生体防御部門<sup>2)</sup>)
- 〔化〕 P2-075 尿中の難培養菌検出における全自動尿中有形成分分析装置 UF-5000 の臨床的有用性の検討  
○海道雅子<sup>1)</sup>, 安田 満<sup>2)</sup>, 林 将大<sup>3)</sup>, 大橋葉津希<sup>4)</sup>, 和田 淳<sup>5)</sup>  
田中香お里<sup>3)</sup>, 出口 隆<sup>6)</sup>  
(シスメックス株式会社学術本部学術研究部リサーチ課<sup>1)</sup>, 岐阜大学医学部附属病院泌尿器科<sup>2)</sup>,  
岐阜大学生命科学研究支援センター嫌気性菌研究分野<sup>3)</sup>, 岐阜大学医学部附属病院検査部<sup>4)</sup>,  
シスメックス株式会社学術本部学術研究部<sup>5)</sup>,  
岐阜大学大学院医学系研究科病態制御学講座泌尿器科学分野<sup>6)</sup>)

- 感 P2-076 *Actinobaculum schaalii* による化膿性脊椎炎の1例  
○本間義人<sup>1)</sup>, 山本勇氣<sup>1)</sup>, 上山伸也<sup>1)</sup>, 藤井寛之<sup>2)</sup>, 橋本 徹<sup>1)</sup>  
(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床検査・感染症科<sup>1)</sup>,  
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院臨床検査科<sup>2)</sup>)
- 感 P2-077 メトロニダゾール脳症発症探知に頭部 MRI が有用である  
○望月 徹, 野口周作, 吉岡美香, 板倉潮人, 上野ひろむ  
(日本医科大学武蔵小杉病院感染制御部)
- 感 P2-078 メタロ β ラクターターゼ産生 *Bacteroides fragilis* が検出された1例と新潟県における同菌の薬剤耐性  
についての検討  
○柴田 怜, 手塚貴文, 塚田弘樹  
(新潟市民病院呼吸器内科)
- 感 P2-079 フルコナゾール耐性播種性クリプトコックス症にボリコナゾールが奏功した1例  
○末盛浩一郎<sup>1)</sup>, 村上 忍<sup>2)</sup>, 松本卓也<sup>1)</sup>, 宮本仁志<sup>2)</sup>, 長谷川均<sup>1)</sup>, 安川正貴<sup>1)</sup>  
(愛媛大学大学院血液・免疫・感染症内科学<sup>1)</sup>, 愛媛大学医学部附属病院検査部<sup>2)</sup>)

## ポスター 32

嫌気性菌・その他の感染症 2 15:10~15:55 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)  
司会: 畠山修司 (自治医科大学附属病院総合診療内科・感染症科)

- 感 P2-080 Gram 染色で *Actinomyces* を疑い, 培養陰性検体の遺伝子学的検査で確定診断した *Actinomyces israelii* 肝膿瘍の一例  
○高橋揚子<sup>1)</sup>, 輿語 葵<sup>1)</sup>, 原田真梨子<sup>1)</sup>, 内木場紗奈<sup>1)</sup>, 大楠清文<sup>3)</sup>, 細川直登<sup>2)</sup>  
(亀田総合病院総合内科<sup>1)</sup>, 亀田総合病院感染症科<sup>2)</sup>, 東京医科大学微生物学講座<sup>3)</sup>)
- 感 P2-081 *Propionibacterium acnes* による感染性心内膜炎3例の報告  
○小堀祐太郎, 中村文子, 川上剛明, 三澤成毅, 堀井 隆  
(順天堂大学医学部附属順天堂医院)
- 化 P2-082 緑膿菌の *dnaK* 遺伝子は Caco-2 腸管上皮細胞層透過に関与する  
○末澤千草<sup>1)</sup>, 安田 仁<sup>1)</sup>, 奥田 潤<sup>1,2)</sup>  
(香川県立保健医療大学保健医療学部臨床検査学科<sup>1)</sup>,  
香川県立保健医療大学大学院保健医療学研究科臨床検査学専攻<sup>2)</sup>)
- 感 P2-083 病理標本からの遺伝子学的検査で診断した肝 *Actinomyces israelii* 感染症の1例  
○矢野勇大<sup>1)</sup>, 笹澤裕樹<sup>1)</sup>, 細川直登<sup>1)</sup>, 大塚喜人<sup>1)</sup>, 大楠清文<sup>2)</sup>  
(亀田総合病院感染症科<sup>1)</sup>, 東京医科大学微生物学分野<sup>2)</sup>)
- 感 P2-084 カテーテルの種類, 管理法によるカテーテル関連血流感染率の低下  
○平山泰生  
(東札幌病院血液腫瘍科)
- 感 P2-085 Toxic shock-like syndrome をきたした C 群溶連菌感染症の1例  
○高嶋浩司, 谷川吉政  
(JA 愛知厚生連豊田厚生病院呼吸器内科・アレルギー科)
- 感 P2-086 *Staphylococcus haemolyticus* による超高齢者における医療関連大動脈弁感染性心内膜炎の再発症例  
○多田勝重, 高村典子, 石岡春彦, 矢野晴美  
(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・  
水戸協同病院グローバルヘルスセンター感染症科)
- 感 P2-087 芽球形形質細胞様樹状細胞腫瘍の治療中に侵襲性接合菌感染症による出血性脳梗塞を発症した1例  
○綿貫慎太郎, 加藤 淳, 櫻井政寿, 橋田里妙, 山根裕介  
雁金大樹, 甲田祐也, 森 毅彦  
(慶應義塾大学医学部血液内科)



- 感 P2-088 結核入院治療中における *Clostridium difficile infection* 発症例に関する検討  
 ○城 幸督, 川島正裕, 鈴木純子, 大島信治, 山根 章, 永井英明  
 (国立病院機構東京病院)

### ポスター 33

HIV 15:55~16:40 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 和田秀穂 (川崎医科大学血液内科学)

- 感 P2-089 HIV 新規診断症例においてインテグラーゼ領域に P145S を検出した一例  
 ○石原美紀<sup>1)</sup>, 健山正男<sup>2)</sup>, 渡嘉敷良乃<sup>1)</sup>, 鍋谷大二郎<sup>2)</sup>, 金城武士<sup>2)</sup>  
 宮城一也<sup>2)</sup>, 藤田次郎<sup>2)</sup>  
 (琉球大学医学部附属病院検査・輸血部<sup>1)</sup>,  
 琉球大学大学院感染症・呼吸器・消化器内科学講座<sup>2)</sup>)
- 感 P2-090 広島県東部地区におけるエイズ診療状況と周辺医療機関との地域連携  
 ○齊藤誠司<sup>1,2)</sup>, 福井洋介<sup>3)</sup>, 下江敬生<sup>2)</sup>, 坂田達朗<sup>2)</sup>  
 (独立行政法人国立病院機構福山医療センター感染症内科<sup>1)</sup>,  
 福山医療センター広島県東部地区エイズ治療センター<sup>2)</sup>, 福山医療センター内科<sup>3)</sup>)
- 感 P2-091 ラブプロット 1/2 の市販後調査と HIV-1/2 鑑別診断における問題点  
 ○草川 茂  
 (国立感染症研究所エイズ研究センター)
- 感 P2-092 迅速な HIV 確認検査の Quality Improvement プロジェクト  
 ○村山奈菜<sup>1)</sup>, 松尾貴公<sup>2)</sup>, 森 信好<sup>2)</sup>  
 (聖路加国際病院臨床検査科<sup>1)</sup>, 聖路加国際病院感染症科<sup>2)</sup>)
- 感 P2-093 コントロール不良の血液疾患に対し HIV 治療導入後に改善を認めた 2 症例  
 ○瀬戸郁美, 笠松 悠, 小西啓司, 森村 歩, 白野倫徳, 後藤哲志  
 (大阪市立総合医療センター)
- 感 P2-094 HIV/HBV 共感染にて治療開始後, 約 2 年の経過にて HBe 抗体, HBs 抗体が出現した症例  
 ○高宮みさき, 島谷倫次, 田島靖久, 長谷川誠, 矢野邦夫  
 (浜松医療センター感染症内科)
- 感 P2-095 CD4<50/μl の HIV 感染者において, インテグラーゼ阻害薬を key drug とし ART を開始した患者の検討  
 ○笹田碧沙<sup>1)</sup>, 弓場達也<sup>1)</sup>, 濱島良介<sup>1)</sup>, 宇田紗也佳<sup>1)</sup>, 大野聖子<sup>2)</sup>  
 (京都第一赤十字病院呼吸器内科<sup>1)</sup>, 京都第一赤十字病院感染制御部<sup>2)</sup>)
- 感 P2-096 HIV 患者におけるドルテグラビル使用前後の eGFR の推移についての検討  
 ○上田晃弘  
 (日本赤十字社医療センター感染症科)
- 感 P2-097 免疫再構築症候群により播種性帯状疱疹と急性網膜壊死を併発した HIV 患者の 1 例  
 ○鄭 瑞雄<sup>1)</sup>, 田中 勝<sup>1)</sup>, 福島一彰<sup>1)</sup>, 小林泰一郎<sup>1)</sup>, 矢嶋敬史郎<sup>1)</sup>  
 関谷紀貴<sup>2)</sup>, 味澤 篤<sup>3)</sup>, 今村顕史<sup>1)</sup>  
 (がん・感染症センター都立駒込病院感染症科<sup>1)</sup>,  
 がん・感染症センター都立駒込病院感染制御科<sup>2)</sup>, 東京都保健医療公社豊島病院<sup>3)</sup>)

### ポスター 34

予防・ワクチン (成人) 14:30~15:05 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 山口禎夫 (国立病院機構栃木医療センター臨床研究部感染アレルギー科)

- 感 P2-098 当院における肺炎球菌性肺炎の経年的推移—10 年間の検討—  
 ○加藤早紀<sup>1)</sup>, 佐藤圭樹<sup>1)</sup>, 近藤友喜<sup>1)</sup>, 松浦彰伸<sup>1)</sup>, 木村元宏<sup>1)</sup>  
 高木康之<sup>1)</sup>, 杉野安輝<sup>1)</sup>, 川端 厚<sup>2)</sup>  
 (トヨタ記念病院呼吸器科<sup>1)</sup>, トヨタ記念病院感染症科<sup>2)</sup>)

- 感 P2-099 免疫抑制療法中の間質性肺疾患患者における肺炎球菌ワクチンの効果の検討  
○黒沼幸治<sup>1)</sup>, 本田宏幸<sup>1,2)</sup>, 齋藤充史<sup>1)</sup>, 小林智史<sup>1)</sup>, 錦織博貴<sup>1)</sup>  
佐藤豊孝<sup>2)</sup>, 横田伸一<sup>2)</sup>, 高橋弘毅<sup>1)</sup>  
(札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座<sup>1)</sup>, 札幌医科大学医学部微生物学講座<sup>2)</sup>)
- 感 P2-100 当院における65歳以上の成人に対する肺炎球菌結合型ワクチン(PCV13)の接種状況について  
○西 耕一, 西辻 雅  
(石川県立中央病院呼吸器内科)
- 感 P2-101 2017/2018年4価インフルエンザワクチンの有効性と安全性についての臨床研究  
○名越 咲, 大島信治, 永井英明, 鈴木真穂, 松木 明  
宮川和子, 扇谷昌弘, 武田啓太, 井上恵理, 日下 圭  
佐藤亮太, 赤司俊介, 島田昌裕, 田下浩之, 川島正裕  
山根 章, 鈴木純子, 益田公彦, 田村厚久, 大田 健  
(国立病院機構東京病院呼吸器センター)
- 化 P2-102 福岡赤十字病院における妊婦の風疹抗体価とワクチン接種状況調査  
○大石泰也<sup>1,2)</sup>, 西村紀子<sup>2)</sup>, 佐伯めぐみ<sup>2)</sup>, 鷺見理恵<sup>2)</sup>, 宮川雅行<sup>2)</sup>, 森世知子<sup>2)</sup>  
(福岡赤十字病院感染防止対策室<sup>1)</sup>, 福岡赤十字病薬剤部<sup>2)</sup>)
- 化 P2-103 ワクチン接種後のA型肝炎ウイルス抗体測定法に関する検討  
○福島慎二<sup>1)</sup>, 中野貴司<sup>2)</sup>  
(東京医科大学病院渡航者医療センター<sup>1)</sup>, 川崎医科大学小児科学<sup>2)</sup>)
- 感 P2-104 医療従事者のワクチン接種歴確認システムの構築が示唆された渡航由来の麻疹症例  
○梶 有貴<sup>1,2)</sup>, 矢野晴美<sup>2)</sup>  
(東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻<sup>1)</sup>,  
筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・  
水戸協同病院グローバルヘルスセンター感染症科<sup>2)</sup>)

## ポスター 35

その他のグラム陰性菌 1 15:05~15:45 ポスター会場(岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 森 伸晃(国立病院機構東京医療センター総合内科)

- 感 P2-105 急速に進行した *Klebsiella pneumoniae* 感染性動脈瘤の一例  
○中西雅樹<sup>1,2)</sup>, 牧石徹也<sup>1,3)</sup>  
(済生会滋賀県病院感染制御室<sup>1)</sup>, 京都府立医科大学附属病院感染症科<sup>2)</sup>,  
済生会滋賀県病院腎臓内科<sup>3)</sup>)
- 感 P2-106 多発皮下・筋肉膿瘍をきたした非 K1 型過粘稠性 *Klebsiella pneumoniae* 株の高病原性因子解析  
○工藤仁隆<sup>1)</sup>, 的野多加志<sup>1)</sup>, 森田昌知<sup>2)</sup>, 泉谷秀昌<sup>2)</sup>, 吉野麻衣<sup>1)</sup>, 大西 真<sup>2)</sup>  
(飯塚病院総合診療科<sup>1)</sup>, 国立感染症研究所細菌第一部<sup>2)</sup>)
- 感 P2-107 当院における AmpC 型  $\beta$ -lactamase 過剰産生 *Enterobacter* 菌血症の検討  
○山入和志<sup>1,2,3)</sup>, 山田康一<sup>1,2,3)</sup>, 柴多 渉<sup>1,2,3)</sup>, 並川浩己<sup>1)</sup>, 藤本寛樹<sup>1,2,3)</sup>, 仁木 誠<sup>2)</sup>  
中家清隆<sup>2)</sup>, 岡田恵代<sup>2)</sup>, 藤田明子<sup>2)</sup>, 金子幸弘<sup>4)</sup>, 掛屋 弘<sup>1,2,3)</sup>  
(大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学講座<sup>1)</sup>,  
大阪市立大学医学部附属病院感染制御部<sup>2)</sup>, 大阪市立大学医学部附属病院感染症内科<sup>3)</sup>,  
大阪市立大学大学院医学研究科細菌学講座<sup>4)</sup>)
- 感 P2-108 AmpC 産生菌の分離状況および臨床的特徴  
○弓場達也<sup>1)</sup>, 大野聖子<sup>2)</sup>, 笹田碧沙<sup>1)</sup>, 濱島良介<sup>1)</sup>, 宇田紗也佳<sup>1)</sup>  
(京都第一赤十字病院呼吸器内科<sup>1)</sup>, 京都第一赤十字病院感染制御部<sup>2)</sup>)

- 感 P2-109 キノロン耐性, 血清群 C 群, 遺伝子型 ST-4821 髄膜炎菌による侵襲性感染症—国内初遺伝子型原因菌—  
○松原康策<sup>1)</sup>, 仁紙宏之<sup>1)</sup>, 岩田あや<sup>1)</sup>, 磯目賢一<sup>1)</sup>, 山本 剛<sup>2)</sup>  
森田昌知<sup>3)</sup>, 大西 真<sup>3)</sup>, 大楠清文<sup>4)</sup>  
(神戸市立西神戸医療センター小児科<sup>1)</sup>, 神戸市立西神戸医療センター臨床検査技術部<sup>2)</sup>,  
国立感染症研究所細菌第一部<sup>3)</sup>, 東京医科大学微生物学講座<sup>4)</sup>)
- 感 P2-110 *Campylobacter jejuni* 菌血症と *Helicobacter cinaedi* 菌血症の臨床的・細菌学的検討  
○上地隆史, 廣田和之, 中蔵伊知郎, 坪倉美由紀, 上平朝子  
(国立病院機構大阪医療センター感染制御部)
- 化 P2-111 緑膿菌敗血症ショックを経験した2症例での後方視的検証から得られた抗菌薬選択に関する知見  
○浅尾直哉  
(国立病院機構あきた病院薬剤科)
- 感 P2-112 川崎病様の症状で発症し血清学的に *Yersinia pseudotuberculosis* 感染症と診断された16歳男性  
○八田益充  
(仙台市立病院感染症内科)

## ポスター 36

その他のグラム陰性菌 2 15:45~16:30 ポスター会場 (岡山シティミュージアム 4階 企画展示室)

司会: 大野秀明 (埼玉医科大学総合医療センター感染症科・感染制御科)

- 感 P2-113 当院における *Helicobacter cinaedi* アウトブレイクの検討  
○柴多 渉<sup>1,2)</sup>, 山入和志<sup>1,3)</sup>, 並川浩己<sup>1)</sup>, 中家清隆<sup>3)</sup>, 岡田恵代<sup>3)</sup>  
藤田明子<sup>3)</sup>, 藤本寛樹<sup>1,3)</sup>, 山田康一<sup>1,3)</sup>, 金子幸弘<sup>2)</sup>, 掛屋 弘<sup>1,3)</sup>  
(大阪市立大学大学院医学研究科臨床感染制御学<sup>1)</sup>, 大阪市立大学大学院医学研究科細菌学<sup>2)</sup>,  
大阪市立大学医学部附属病院感染制御部<sup>3)</sup>)
- 感 P2-114 *Helicobacter pylori* 除菌療法の抗体価推移—Kyushu Okinawa Population Study (KOPS) より  
○山崎 奨<sup>1,2)</sup>, 古庄憲浩<sup>1,2)</sup>, 浦 和也<sup>3)</sup>, 平峯 智<sup>4)</sup>, 居原 毅<sup>3)</sup>, 加勢田富士子<sup>1)</sup>  
高山耕治<sup>1)</sup>, 豊田一弘<sup>1)</sup>, 小川栄一<sup>1)</sup>, 村田昌之<sup>1)</sup>, 林 純<sup>2)</sup>  
(九州大学病院総合診療科<sup>1)</sup>, 九州大学大学院感染制御医学<sup>2)</sup>, 九州中央病院総合内科<sup>3)</sup>,  
福岡赤十字病院総合診療科<sup>4)</sup>, 原土井病院九州総合診療センター<sup>5)</sup>)
- 感 P2-115 レジオネラ肺炎に可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎・脳症 (MERS) を合併した一例  
○阪口 楓<sup>1)</sup>, 細田智弘<sup>2)</sup>, 坂本光男<sup>2)</sup>, 野崎博之<sup>3)</sup>  
(川崎市立川崎病院総合内科<sup>1)</sup>, 川崎市立川崎病院感染症内科<sup>2)</sup>, 川崎市立川崎病院内科<sup>3)</sup>)
- 感 P2-116 緑膿菌の気道定着と関節リウマチ患者の予後との関連性についての検討  
○井手口周平, 山本和子, 高園貴弘, 西條知見, 今村圭文  
宮崎泰可, 迎 寛  
(長崎大学病院第二内科)
- 感 P2-117 Community-onset pneumonia におけるインフルエンザ桿菌検出例の検討  
○森田充紀, 山下修司, 古田健二郎, 金子正博, 富岡洋海  
(神戸市立医療センター西市民病院呼吸器内科)
- 感 P2-118 レジオネラ肺炎 37 症例の臨床的検討  
○白井 亮, 田中仁美, 八十川直哉, 橘高 誠, 阿部公亮  
加藤茂樹, 小橋吉博, 岡三喜男  
(川崎医科大学呼吸器内科学)
- 感 P2-119 19 年間におよぶ罹病期間であった慢性ブルセラ症の一例  
○川上直樹<sup>1)</sup>, 齊藤和人<sup>1)</sup>, 今岡浩一<sup>2)</sup>  
(土浦協同病院呼吸器内科<sup>1)</sup>, 国立感染症研究所<sup>2)</sup>)
- 感 P2-120 高齢寝たきり患者に生じた *Leclercia adecarboxylata* による敗血症の一例  
○松浦宏樹  
(三豊総合病院内科)

感 P2-121 グラム陰性菌によるカテーテル関連血流感染症の予測因子と臨床的特徴

○大森慶太郎, 笠原 敬, 吉原真吾, 藤倉裕之, 平位暢康, 西村知子  
小川吉彦, 小川 拓, 米川真輔, 古西 満, 三笠桂一  
(奈良県立医科大学感染症センター)

---